

悪性リンパ腫とは

医療法人 嬉泉会 嬉泉病院

がん薬物療法専門医、指導医、がん治療認定医、教育医：大澤 浩

悪性リンパ腫とはリンパ節に由来し、全身のリンパ組織(扁桃、脾臓なども大きなリンパ節です)およびリンパ節以外(皮膚、脳、鼻、胃など)からも発生する血液のがんです。名前には癌という名称は使用しませんが、造血器悪性腫瘍ですのでがん保険の適応となります。悪性リンパ腫は、ホジキンリンパ腫と非ホジキンリンパ腫に大別されます。さらに非ホジキンリンパ腫は、B 細胞由来のリンパ腫と T 細胞由来のリンパ腫からなります。

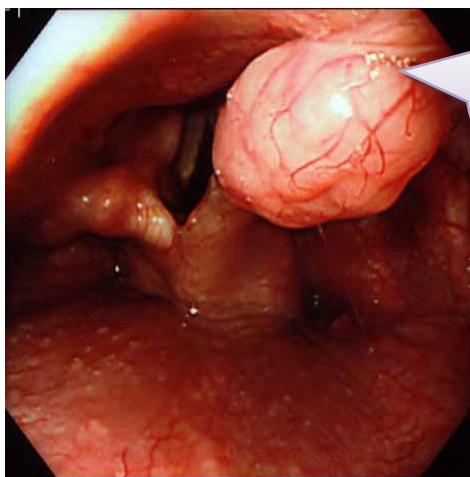
基本的に**治療**は、**抗がん剤**、**放射線照射**で治療します。

- ① 疫学：日本の発生率は、ホジキンリンパ腫：非ホジキンリンパ腫＝1：9で、圧倒的に非ホジキンリンパ腫の発生率が多いようです。非ホジキンリンパ腫では、70-80%が B 細胞性で 20-30%が T 細胞性リンパ腫です。非ホジキンリンパ腫は比較的中高齢者が多いのですが、ホジキンリンパ腫は 20 歳代と 60 歳代の二峰性を示しています。
死亡数(2004 年)：8,401 人、罹患率(1999 年)12,433 人と報告され、悪性リンパ腫の発生頻度は増加傾向です。特に非ホジキンリンパ腫は、この 10 年間で 2 倍以上増加する傾向にあります。
- ② 原因：多くは判明していませんが、一部の悪性リンパ腫では EB ウィルス、HTLV- I やヘリコバクター・ピロリの関与が判明しています。また結核性膿胸や膠原病などにも合併することがあります。
- ③ 症状：初発症状としてはリンパ節がはれる(通常は痛みがなく、よく動く)、風邪もひいていないのに 38℃以上の熱が出たり、引っ込んだりする、全身倦怠感(だるい)、寝汗(熱くもないのに下着を 2 回も 3 回も取り換えなくてはならないほど、ぐっしょり汗をかく)、体重減少などが現れることがあります。

これらの症状が出てそれが何日か続くようなら必ずなんらかの病状があると疑って下さい。

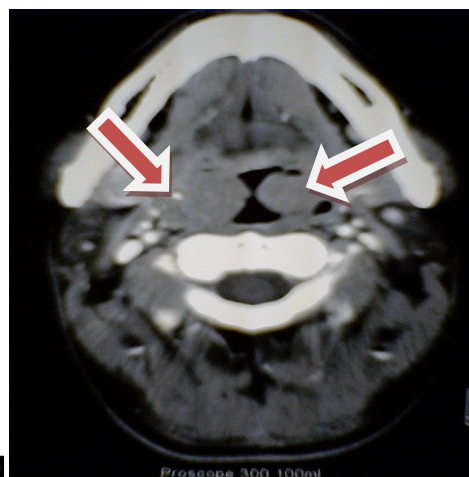
そして必ず病院で診察を受けるようにしましょう。

【実例】



【喉頭鏡】

右扁桃、咽頭腔に突出するように外側に発育したリンパ腫を認めます。



【CT 像】

【悪性リンパ腫の代表的な組織型】

- ホジキンリンパ腫：結節性リンパ球優位型、古典的ホジキンリンパ腫(結節硬化型、混合細胞型、リンパ球豊富型、リンパ球減少型)
- 非ホジキンリンパ腫：
 - B 細胞系
 - 未熟 B 細胞腫瘍(B リンパ芽球性白血病/リンパ腫など)
 - 成熟 B 細胞腫瘍(びまん性大細胞性 B 細胞性リンパ腫、濾胞リンパ腫、マンツル細胞リンパ腫、節外性粘膜関連リンパ組織型辺縁帯 B 細胞リンパ腫、バーキットリンパ腫など)

T/NK 細胞系

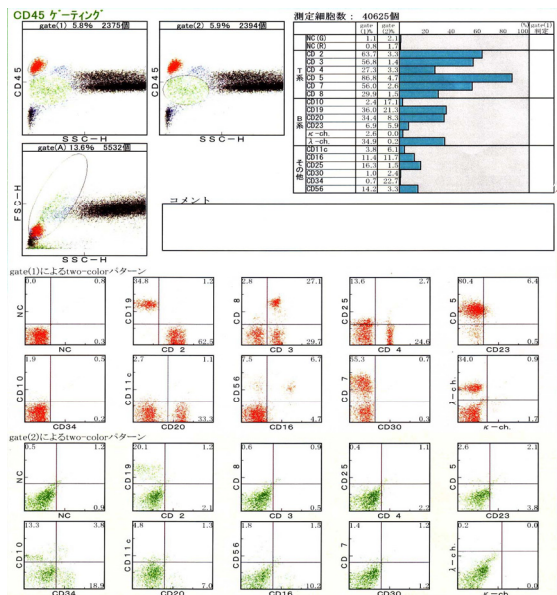
未熟 T 細胞腫瘍 (T リンパ芽球性リンパ腫/白血病など)

成熟 T/NK 細胞腫瘍(末梢性 T 細胞性リンパ腫(非特定)、節外性 NK/T リンパ腫・鼻型、成人 T 細胞性白血病/リンパ腫など) など非常に細かく分類されます。

【診断はどのようにするの？】

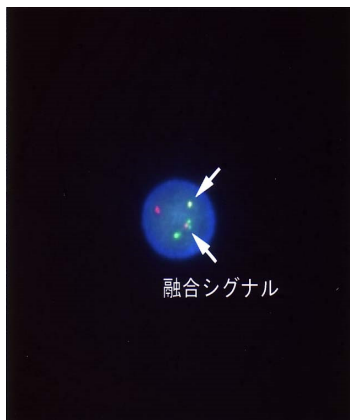
【検査と診断】

- ① CT検査:進展様式や進行程度の診断にはCTが有用です。可能な限り造影剤を使用し、頸部から骨盤部までを撮像します。1.5cm以上のリンパ節は異常とみなします。
- ② MRI検査:中枢神経、骨髄、軟部組織(脂肪組織、皮下組織など)に有用です。
- ③ FDG-PET:小さな病変、特に悪性リンパ腫には有用です。
- ④ 心臓超音波:治療の際のスクリーニングや特にアドリママイシンという抗がん剤を使用する際には必要となります。
- ⑤ 骨髄検査:腸骨(お尻の骨)より骨髄液を採取し、顕微鏡で悪性リンパ腫がしみ込んでいないか?を判断します。さらには骨髄液で染色体、表面マーカーなどで悪性リンパ腫のしみ込みや種類の補助診断をします。
- ⑥ 病理診断:リンパ節を切除し、いろいろな染色で悪性リンパ腫の組織型を決定します。リンパ節でも染色体、表面マーカーも調べます。

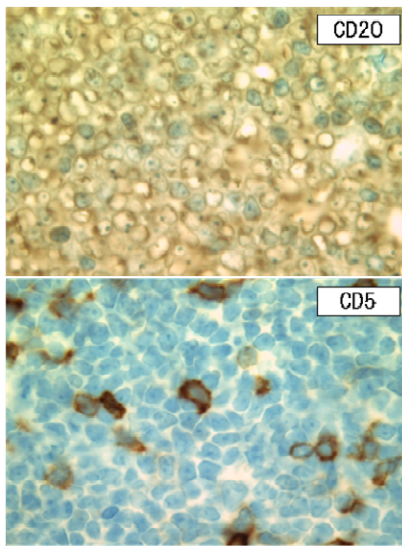
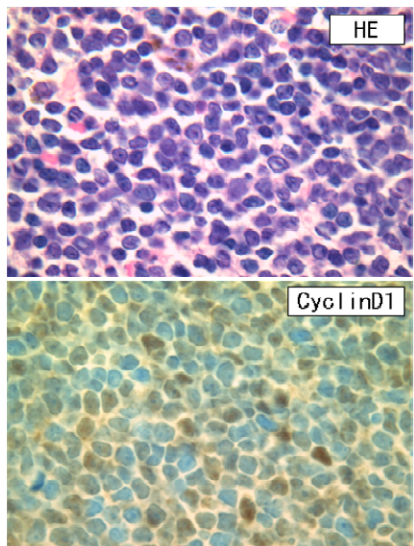
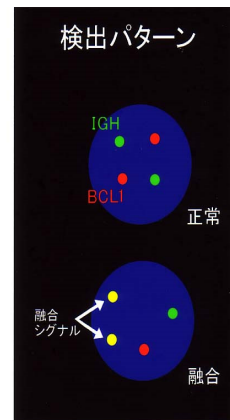


表面マーカ－検査

FISH 検査



検出パターン



免疫染色検査

最後に！！

悪性リンパ腫は、正確な診断が命です。その診断により、治療法は各組織型によって異なります。
何かあれば嬉泉病院にご相談下さい。